

赤れんが庁舎改修工事の概要

R6.4 総務部イノベーション推進局財産課

1 建物概要

れんが造、地上 2 階・地下 1 階・塔屋、延床面積 5,004 m²、最高高さ 約 33m

- ・ 明治 21 年 建設
- ・ 明治 44 年 明治 42 年に発生した火災の復旧工事
- ・ 昭和 43 年 復原工事（本庁舎の新築に併せて実施）
- ・ 昭和 44 年 重要文化財（建造物）指定

2 事業の概要

- ① 保存修理工事 屋根の葺替えや壁の欠損部の修復、内装材の張り替えなど
- ② 耐震改修工事 れんが壁に鋼材を挿入するなど、建物全体の耐震性を向上
- ③ 公開活用工事 各種設備機器の老朽更新や省エネ化、バリアフリー化など
- ④ 仮設工事 「素屋根」と呼ばれる仮設の屋根や仮設見学施設を設置

3 契約期間〔受注者：赤れんが庁舎改修事業コンソーシアム（代表：（株）竹中工務店）〕

- ・ 令和元年 1 2 月 2 4 日～令和 7 年 2 月 1 7 日

（当初期間は令和 5 年 3 月 17 日までであったが、R2.9 オリンピックのため契約期間を延期）

4 契約金額について

- ・ 調査等により判明した事項に対応するため、工事の追加・変更を随時行っている。

契約金額の推移

（単位：千円）

区分	契約金額（増加額）	備考
当初契約額	4,180,000	令和元年第 4 回定例道議会で議決
変更	4,279,198（+ 99,198）	令和 3 年第 2 回定例道議会へ報告
〃	4,619,934（+340,736）	令和 4 年第 2 回定例道議会へ報告
〃	4,822,840（+202,906）	令和 5 年第 4 回定例道議会へ報告

- ・ 資材高騰などに伴う契約額の変更については、今後、実施予定。